

シルバール だより

FUKUOKA
きつと、もつと、これから。

CONTENTS

特集 会員のつどい	2
7区通信	4
就業先情報(博多区)	14
会議開催状況	15
26年度講習会等実施結果	16
わが家のペット自慢	18
実績報告/事故発生状況	19
互助会だより	20
歴史散歩(西区)	22
定時総会のお知らせ	23
事務局からのお知らせ/編集後記	裏表紙

平成27年度「ふくおかシルバーだより」表紙について

27年度シルバーだよりの表紙は、博多の伝統工芸シリーズです。博多の伝統工芸を紹介していきます。



400年の伝統を持つ伝統工芸品、博多人形

慶長5年(1600年)に、黒田藩御用焼師の正木宗七が藩主黒田長政に献上したのが始まりといわれています。伝統工芸士の梶原正二氏は、平成8年と13年に内閣総理大臣賞を受賞する榮譽に浴した名匠です。今回は、梶原先生に博多人形と製作風景の写真をご提供いただきました。

写真提供：梶原正二様

東

区

ひがしく



- 日時 3月20日(金)午前10時～12時
- 場所 コミセン和白5階ホール (和白地域交流センター)
- 参加人数 180名
- 主な内容
 - ・26年度事業活動報告
 - ・特別講演:
福岡ヤクルト販売(株)熟年さわやか講習
健康に役立つ「うん知育教室」
 - ・福引抽選会

博多

区

はかたぐ



- 日時 3月20日(金)午前10時～12時
- 場所 博多市民センター
- 参加人数 160名
- 主な内容
 - ・27年度活動方針
 - ①会員増と就業開拓
 - ②健康で安全・適正就業
 - ③情報の公開と共有化
 - ④「ワンコインお助け隊」・「サタデーサロン」の拡大
 - ・博多消防署・救急隊より「救急・救命について」
 - ・お楽しみ抽選会



中央

区

ちゅうおうぐ



- 日時 3月24日(火) 午前10時～12時
- 場所 市民福祉プラザ「ふくふくプラザ」
- 参加人数 156名
- 主な内容
 - ・26年度中央出張所事業報告
 - ・27年度事業計画
 - ・アトラクション
『笑う角には福来たる!』
 - ①落語
笑亭風太郎(わらっていふうたろう)
 - ②博多にわか
浜 千鳥足(はま ちどりあし)
 - ・お楽しみ抽選会



南

区

みなみぐ



- 日時 3月20日(金)午後1時30分～4時
- 場所 南市民センター(文化ホール)
- 参加人数 135名
- 主な内容
 - ・26年度事業経過報告
 - ・27年度事業方針
 - ・互助会サークル紹介
 - ・アトラクション
 - ・大抽選会

つどい 開催

城南区

じょうなんく



- 日時 3月20日(金)午前10時～12時
- 場所 城南市民センター
- 参加人数 172名
- 主要内容
・26年度事業概要報告
・27年度事業の重点施策
・アトラクション
和太鼓演奏
福岡大学和太鼓愛好会『鼓舞猿』
力強い演奏を聴きました。
・抽選会
野球観戦チケットなどが当たる
抽選会を行いました。

早良区

さわらく

激しい雨の中、早良出張所の「会員のつどい」が次のように開催されました。

- 日時 4月3日(金)午前10時～午後1時
- 場所 早良市民センター
- 参加人数 305名
- 主要内容
・26年度早良出張所事業推進状況について
・講演及びアトラクション
福岡県警音楽隊



西区

にしく



- 日時 3月12日(木)午前10時～12時
- 場所 西市民センター
- 参加人数 160名
- 主要内容
・26年度事業実績
・27年度事業計画
・講演会
福岡市西区保健福祉センター衛生課
『健康で快適な暮らしの話』
・抽選会

7区通信

東

区

ひがしく

安全・適正就業対策推進委員会開催



2月6日（金）午前10時から出張所会議室で安全委員9名、広田委員長、加藤・山本両副委員長及び前田理事の出席で開催されました。

広田委員長から12月までの事業報告、加藤副委員長からは事故の状況や対応について報告がありました。市全体では前年度より減少していますが、東出張所では11件と大幅に増加しています。就業途上の事故が5件もあるので、時間のゆとりを持つように注意喚起がありました。

前田理事からは、シルバー人材センターは会員の人材を活かして社会貢献し、その人材を守るために安全委員の役目があるとの話がありました。

その後、安全委員の事故撲滅に向けた活発な意見交換が行われました。

シルバー人材センター活動展開催



東区箱崎ふ頭にある「臨海3Rステーション」の2階で『シルバー人材センター活動展』が2月1日（日）～27日（金）まで開催されました。

シルバー人材センターの紹介と東出張所手芸サークルが製作された作品が多数展示され、多くの方々が鑑賞されていました。

シルバー農園会議開催



2月19日（木）午後3時30分から出張所会議室で、会員8名と広田委員長、加藤副委員長の出席で開催されました。

26年度の収支報告、27年4月以降の組織運営について報告がありました。

現在、作付している玉ねぎ・ニンニク・らっきょ・じゃがいも・そら豆・グリーンピースなどは順調に生育しているとのことでした。

5月の博多どんたくでの販売体制について、協議されました。

役員会開催



2月20日（金）午前10時から出張所会議室において、地域班長32名と職群班長7名及び広田委員長、加藤・山本両副委員長の出席で役員会が開催されました。

広田委員長の挨拶の後、地域班長3人（名島A・多々良B・下原A）の交代が紹介され、承認されました。

続いて、27年1月迄の活動状況の報告があり、会員数は1,250名で前年同月比10名の減少、就業率は69.5%、配分金実績は2億4,673万円です。前年同月比1,321万円増加とのことです。

安全担当の加藤副委員長からの事故報告では、年末年始の事故は1件、就業途上の事故が多いので注意をするように要請がありました。

また、今後開催される研修会、会員のつどいなどの行事への参加依頼がありました。

駐輪場リーダー会議開催



2月27日（金）午後1時30分から出張所会議室で、広田委員長、加藤副委員長、中嶋公共担当、秋吉班長、7名のリーダー及び本部から前田理事が出席して駐輪場リーダー会議が開催されました。

広田委員長の挨拶に続き、前田理事から、安全面では就業途上の事故が多いので注意すること、また東出張所で140名の就業会員数となっている駐輪場の指定管理者への応募が27年度にあるので、皆様のご協力をよろしくとのことでした。

福岡市民防災センターの2名の講師から、危機管理として応急手当の方法の説明があり、AEDの使い方や人工呼吸の方法などを研修しました。

続いて、東区役所の江藤係長に出席をいただき、お客様からの苦情やご要望、謝辞についての意見交換を行い、対応を検討しました。

東区「会員のつどい」開催

3月20日（金）午前10時からコミセン和白ホールにおいて、180名の会員の参加と測事務局長に出席をいただき、会員のつどいが開催されました。

測事務局長の来賓挨拶に続いて、広田委員長

から東出張所の26年度活動状況の報告がありました。

特別講演として、福岡ヤクルト販売(株)の本社課長古川栄次郎様から「健康に役立つ「うんち知育教室」」のテーマで講演がありました。「ウンチ」は健康のバロメーター。ウンチの形、色、臭いから体の調子を知ることができるので、毎日の健康管理に役立てましょうとのことでした。



続いて、3種類の商品券が当たる福引抽選会があり、当選者の歓声で盛り上がりました。

最後に、加藤副委員長の音頭による事故撲滅に向けての「安全宣言」と東出張所の発展と会員の健康を祈念して、万歳三唱で閉会しました。

広報委員 今林 隆雄

博多

区

はかたく

三筑・宮竹地域懇談会開催



2月13日（金）、三筑公民館で地域懇談会が行われました。16名の参加です。参加者全員の自己紹介のあと、倉岡委員長の「会員自らも就業開拓員であるという意識を持って、会員数のかさ上げを目指していただきたい」とのアピールがありました。

配分金・就業状況の報告では、博多出張所全体と比較して、三筑・宮竹地区の会員一人あたりの実績はまったく遜色のないことが報告されました。

古賀副委員長から安全について、「車も歩行者も、右見て、左見て、右を見る」ことを覚えておいて欲しいと、自らの体験とユーモアを交えて発表がありました。

フリートークでは、「屋外清掃の仕事が天候によって不定期になる場合があってリズムがつかれない」「民間業者との競合」、家事班の会員からは「2時間の範囲での仕事の解釈をどのように考えるか」などの意見があげられました。会員の苦労話や問題の解決に向けて、和やかな雰囲気の中での地域懇談会でした。

第2回家事班全体会議

2月23日(月)に家事班全体会議が35名の参加者をもって開催されました。畠等班長の挨拶で会議が始まりました。参加者の自己紹介のあと、倉岡委員長からは、読まなくなった本の寄付のお願いと『サタデーサロン』への参加を呼びかけられました。

木室安全担当からは『雨に濡れたマンホールや段差のある坂道でどのように気をつけるべきか』をホワイトボードに図を描いて、参加者との問答形式で危険を回避する方法の講座がありました。『転びにくい体をつくるためのちょいトレ』では、「のびからハト胸」「足指グッパ」のトレーニングの指導がありました。

樋口理事からは、就業のあり方についての留意点がありました。ヘルパーの法改正が予定されているものの、基本的には『家事援助受注一



覧表』にある注意事項を守っていくことが確認されました。また、認知症のお客様に対する報告と注意も確認されました。

家事班の就業内容の多様さと複雑さを改めて感じた会議でした。

サタデーサロン



倉岡委員長の発案によって、昨年6月から始まった『サタデーサロン』は、みんなが集う広場「会員の居場所づくり」を目指しています。

2月28日(土)は13回目の開催でした。「手芸班」の皆さんが、1F会議室で賑やかに談笑しながら作品を作っていました。

委員長にお話を伺いました。「一人で閉じこもるのをなくそう」「仲間づくりをしよう」という考えで始めたサロンは、まだまだ会員の皆さんへの案内が行き届かず道半ばです。「指人形づくり」もたまに開かれます。囲碁や将棋も用意しています。しかし、女性会員に比べて男性会員の参加が少ないようです。「図書コーナーを充実させたい」「困りごとや提案などの『相談窓口』を設けたい」「〇〇教室などが出来ないだろうか」等々、いろいろなアイデアで会員の居場所づくりに取り組んでいます。

委員長だより『ウェーブ』にも報告や提案が盛り込まれています。併せて読んでいただきたいと思いました。

出張所に近い会員の方々、土曜の昼間にぶらりと足を運んでみてはいかがでしょうか。

広報委員 戸川 博文

中央



ちゅうおうく

「女性会員の集い」開催



2月24日（火）午前10時から、福岡市民福祉プラザ（ふくふくプラザ）で40名が参加し、白川副委員長の司会で開催されました。

岩男委員長から「女性会員の集いは、会員の親睦と交流、拡大を目的として開催されています。福祉家事援助や子育て支援は、地域社会に益々重要視されています。中央出張所は、女性会員の就業能力が高いと評価されています。会員の皆様は、健康に留意し『生涯現役』をモットーに活躍してほしいです」と話がありました。

樋口理事からは、「女性にとって魅力ある就業場所を作るため、他地域との情報交換やお客様とのコミュニケーションを図り、地域に密着した環境で皆さんが楽しく就業ができるように努力していきたいです」。

次に、金光由紀会員が自分の体験と仕事への取り組みの『笑顔で就業事例！』の発表があり、皆さんの共感を得ていました。

続いて、女性事務補助職員の恵本会員と大神会員の紹介がありました。

休憩をはさんで、『頭とからだで脳トレ』と題して、中央区地域保健福祉課より鴨川様と西住様他2名の講師によるお話と、全員体操でさわやかに閉会しました。

駐輪場全体会議開催

2月13日（金）午後1時30分から、中央市民センターで駐輪場全体会議が開催され、28名が出席しました。

岩男委員長挨拶の後、指定管理者制度につい

て詳細に説明がありました。駐輪場で就業する会員一人一人が、自覚を持って日常業務を行っていく必要性を力説されました。

続いて、本部の門田職員から「駐輪場・指定管理業務及び収納事務等に関する研修」が配付の資料に基づきありました。

また、各担当からは安全就業、接遇、クレームについて報告がありました。その後、パネルディスカッション形式で質疑応答がありました。

就業会員には街頭指導員も含めて、少人数のグループに分かれて実務研修が実施され、その取り組みに意気込みが感じられました。

役員会開催



2月27日（金）午前10時から、役員会が開催されました。岩男委員長から26年度の事業報告がありました。

1. 26年度の主な行事について

- 6月のラブアースには幹事として参加し、ボランティアで会員150名が参加。
- 安全・適正就業促進大会に、130名の会員が参加。
- 地域懇談会は11回実施し、地域班長の熱心な取り組みで活気ある地域懇談会となった。

2. 配分金実績について

1月までの累計で前年比109%となり、会員の皆様の努力に感謝しています。

3. 出張所スタッフ・地域班長の交代について

1月31日付で事務補助職員の首藤会員と大津会員が退任し、後任に大神会員と白石会員が新たに加わりました。業務担当の変更があり、安全就業と公園、リサイクル担当が渡辺副委員長になり、剪定と除草担当に淵野会員、基幹事務担当に大神会員となりました。また、南当仁地域班長に白石会員が選出され、全員一致で承認されました。

次に、安全・適正就業及び就業開拓について、各担当から配付資料に基づき報告がありました。

最後に、健康診断受診報告と会員の集いへの参加要請があり、質疑応答後終了しました。

広報委員 井手上 勉

南

区

みなみく

第1回障子張り講習会開催 ～技能伝達と後継者育成～



1月15日(木)午後1時30分から出張所2階会議室で、第1回障子張り講習会が開催されました。

指導者は、この道に長く熟知している池田会員です。ホワイトボードと作業用テーブルを前にして、穏やかに語る瞳の奥に強い光を宿らせていました。マニュアルによる技能の伝達、その後は実技指導がありました。これから受注が増えると予想されるため、新しくメンバーを募集し8名の参加がありました。3月までに襖と網戸の講習会も開催予定で、3回の実技講習会を経て、お客様のご依頼に応じていきます。

日本家屋の建具も時代の推移とともに変遷しました。戦後、古色蒼然とした障子を張り替えるために、家族みんなで川や水場に持ち出して洗い、乾かし、紙を張った経験を思い出します。いくら時代が変わろうとも日本の伝統文化は変わりません。お客様の要望に応えるように素晴らしい技術を身につけますよう期待します。

なお、始業から3時間、熱心に実技研修された会員の努力に感謝します。

張り終へて 母は障子の 向う側

(出典：俳句歳時記)

第1回接遇研修会開催



1月22日(木)午後2時から南出張所会議室において会員42名が参加し、開催されました。

講師は、(株)ビジネスリファイン人材開発事業部の黒木尊子さんです。講義の内容は、次の2点に絞られます。

1. 世の中の変化と共に『生涯現役を目指して』 ～私たちが接遇に取り組む理由とは～

◎会員一人一人が、シルバーの看板を背負っているという認識と自覚が欠かせません。

◎お客様一人一人にあった対応が求められます。なぜならお客様の基準は一人一人異なり、同じ対応やサービスであっても満足であったり不満足であったりするからです。

◎お客様から安心・信頼を得るために必要なことは、一人一人が顧客意識を持つことです。

◎私たちはお客様を満足させるのではなく、お客様が満足するサービスを創造し提供し続けることです。

2. 『接遇マナー基本5原則』

①笑顔の効果②基本動作の確認③挨拶の重要性と実践④心と服装の身だしなみ⑤感じの良い話の聞き方

◎第一印象は信頼を得るための第一歩で重要です。短い時間で自分のイメージが決まります。人間関係や仕事を左右することもあります。第一印象が決まる時間は、0.5～2分で視覚からの情報(見た目・視線・しぐさ)が55%と飛び抜けています。

その後、小グループに分かれて笑顔づくりと発声法の実技指導がありました。私が初めて出席したのは7年前です。当時は「接遇とは」や「なぜ必要なのか」を討議した記憶があります。

今回の接遇研修会は、礼儀作法だけでなく、会員として自らの人間性を洗練する研修でした。この研修を通して、シルバーの立派な看板(=人材)になれることを期待しています。

「女性会員のつどい」開催 ～心も体も健やかに、美しく～



2月13日（金）午後1時30分から南出張所2F会議室で「女性会員の集い」が開催され、42名が参加しました。

来賓挨拶の中で、樋口理事は「子育て支援では女性会員の増員が求められます。そのためにも皆さんの女性会員を増やす行動が大事です」。岡崎監事は「お互いに健康第一を目指しましょう。例えば、話し相手などこれからは福祉の分野で何らかの手助けできる人材が求められると思います」と述べられました。



本日の講師は、ユーモアに富む南出張所スタッフの清永^{きよなが}実会員です。前半は、カルチャー講座『はじめてのフランス』です。35年前、フランスのパリに5年間家族で居住し、異文化にぶつかった時の戸惑いなどを中心に話を展開されました。

後半は、健康講座『呼吸で変わる』です。人が健康で美しく生きるために大切なものは、呼吸と姿勢です。動物の一生の心拍数は20億回が平均といわれています。犬は1分間に100～150回で寿命は12～18年。象は1分間に30回で寿命は80～120年。つまり心拍数が少なければ少ないほど長生きできることとなります。人は1分間に60～70回なので5～10回落とすように心がければ、5～10年は寿命を延ばせることとなります。日常は呼吸を意識することなく過ごしていますが、意識することで心拍のスピードに影響を及ぼす体づくりが必要です。まず、肺にたまっている空気を静かに鼻から少しずつ臍下丹田（へその下3寸）にため

ます。肺が空になったら逆に鼻から少しずつ空気を肺に満たしていきます。肺に空気を満たす

ときには、姿勢を正して肺を大きくする必要があります。講義のあと実技指導があり、土俵型入り・座禅・太極拳などでした。

清永講師は、過去の体験を基に笑顔でユーモアを交えながら話を展開されました。記憶を掘り起こすには、五感もさることながら体に覚えさせることも重要だと思いました。

広報委員 高濱 一郎

城南

区 じょうなんく

城南区「会員のつどい」開催



3月20日（金）午前10時から、城南市民センターで会員172名、来賓として新徳常務理事、原理事が参加して開催されました。

冒頭、永富委員長が「この1年間、派遣事業など新しい事にチャレンジしてきました。今日のアトラクションもその一つで、福岡大学の学生さんによる和太鼓演奏で“元気”をいただこうと企画したものです」「出張所が移転し、会員の皆様の足が遠のいています。是非とも出張所に足を運んでいただきたいです」と挨拶。

引き続き、新徳常務理事から「城南区は派遣事業が特出しており、他区のモデルになっています。今後とも健康・安全に注意して就業してください」と励ましの言葉をいただきました。

次いで、26年度の事業報告が永富委員長から行われました。城南区の現状は下記の通りです。

1. 会員数の状況（27年2月末現在）

	H25年	H26年	前年差	就業者	就業率
女性	256名	241名	15名減	190名	79%
男性	447名	440名	7名減	282名	64%
計	703名	681名	22名減	472名	69%

2. 配分金実績（各年度4月～2月）

（単位千円）

	H25年	H26年	前年差	前年比
市駐輪場	35,314	38,081	2,767	107%
屋内外清掃	21,517	18,653	-2,864	87%
剪定	17,870	17,588	-282	98%
除草、刈払	9,864	12,494	2,630	127%
家事子育て	10,724	11,678	954	109%
駐車場	8,382	8,453	71	100%
施設管理	4,749	4,761	12	100%
その他	17,716	11,902	-5,814	67%
計	126,136	123,610	-2,526	98%

※「その他」の減少は配食事業の移管によるもの。

3. 派遣事業実績

- ①実績：13,929千円（4月～2月）
- ②就業会員：21名
- ③派遣先：モラルマナー天神・江戸銀寿司・キリン保育園

4. 27年度の重点施策について

①就業開拓の強化

城南区内の企業、病院、団体など1,084社にDM作戦。訪問PRを行う。

②家事援助・子育て支援

保健所、福祉課、いきいきセンター（社協）等と連携し活動する。

③剪定、除草（刈払い）の受注

作業の迅速化、お待たせ日の短縮化を図る。また、4グループに分割して対処する。

④シルバー人材センターのPR活動

城南区、校区などの行事に参加する。

⑤有償ボランティア「ワンコインお助け隊」事業

PRとともに、お助け隊員の継続募集を行う。

⑥安全・適正就業の遵守、徹底

その後、事故発生状況の報告と地域班長及び職群班長の紹介があり、第一部は終了しました。

第二部はアトラクションで、福岡大学和太鼓愛好会『鼓舞猿』による躍動感あふれる和太鼓の演舞を鑑賞しました。同部は地域イベントでの演奏など幅広く活動中です。総勢30名による力あふれる楽曲を演奏いただきました。

第三部は大抽選会で、ヤフオクドーム観戦チケットやクオカードなどが当たる抽選会を行い、閉会しました。

《27年度城南出張所4月～7月の主要行事予定》

- 4月20日 第1回役員会
- 5月28日 平成27年度定時総会
- 6月7日 ラブアース・クリーンアップ
- 6月22日 第2回役員会
- 7月16日 安全・適正就業促進大会

元気会員さん、班長さんご紹介
～悪戦苦闘。地域班の1年を振り返って！～



南片江の地域班長をされている山本稔会員（70歳）をお訪ねし、この1年間、意欲的に取り組まれてきた地域班活動をお聞きしました。

◆山本会員のプロフィール

シルバー歴は今年で7年目。はじめての就業経験は七隈駅駐輪場でした。それから天神モラルマナーで就業し、現在は、中村学園大学の駐輪場で就業しています。会社勤めの時、暇をみては自宅から片江展望台までの約2キロを歩くことが大好きでした。永年続けていると、いつしか同じようにハイキングをされる老若男女の方々とお話するようになり、年齢差や異業種の方とのコミュニケーションが自身の人生観の形成に大きく役立ったことを体験しました。

◆地域班の活動は？

平成25年4月から地域班長になり、何をするのかわからないまま半年が経過しました。同年11月の地域懇談会で女性会員の方から「地域班で何かやりましょう」との声が上がり、まず『新年会』をしました。有志の方で場所・日時・会費を決め、地域会員（69名）の方への案内は『シルバーだより』の配付と同時に行いました。参加者は11名でした。「継続することで参加人数も増えるだろう」との思いで、2回

目は『花見』をしました。今度は告知方法を変え、出張所から封筒に会員の宛名を印刷していただき、一軒一軒配付しました。参加者は前回から減少し8名でした。

◆この1年間、試行錯誤でした！

昨年1月から隔月ペースで、今年1月の第7回開催まで何とかやってきました。参加者数は平均約12名。その陰には、地域会員の皆さんの励ましがありません。お酒を飲まないSさんは「皆さんと歓談することが楽しい」と参加率5割強。また、Iさんの「趣味は津軽三味線を弾くこと」とのお話から、Iさんの演奏会を取り上げました。

この1年間は試行錯誤の連続で、女性会員の方から「ピンポンをしたい」との要望があり、公民館で3回開催しました。「カラオケをやりましょう」との提案でカラオケボックスにも行きましたが、なかなか参加者は増えません。「思ったように参加して頂けないものだな」と痛感しました。

◆今後の課題は

懇談会の度に参加される皆さんと相談しています。「シルバーの互助会活動や地域の敬老会・公民館活動と重ならないように」「夜の懇談会だけでなく昼間の食事会をしたら」等いろいろご意見をいただいています。会員の方のニーズにどう応えていけるか、難しいですが努力したいですね。

◆地域班長として思うこと

『シルバーだより』をはじめ配った時、あるマンションで「チラシはいれんと！」と叱られました。それからはシルバーの制服を着て配付しています。そして、就業されていない会員さんには、「出張所に気軽に相談してください」とご案内しています。これからも、地域におけるシルバー会員の相互交流の架け橋になるよう心がけたいと思っています。

ちょっと嬉しい話！

3月は卒業や進学など若い人たちの『巣立ち』の季節といえますが、七隈駅駐輪場に利用者の方から『お礼の手紙』が寄せられましたのでご紹介いたします。

七隈駅駐輪場の皆様へ

平成27年3月17日

こんにちは。

いつも利用させてもらっています。

アルバイトや通学など、地下鉄を利用するときはもちろん、それ以外にもお世話になりました。

この度、就職の為、引越します。

毎日気持ちよく利用することができました。ありがとうございました。まだまだ寒い日が続きますが、お体に気をつけてお過ごしください。少しですが、お菓子です。みなさんでお召し上がりください(^_^)

本当にありがとうございました。

I、H(ピンクの自転車です)

広報委員 橋本 修一

早良

区

さわらく

放置自転車対策業務 新規就業会員接遇研修会開催



2月5日(木)午前10時～12時と午後1時～3時に分かれて、石井公共担当の進行により、街頭指導・撤去・保管所の新規就業会員28名が参加して接遇研修会が早良出張所で行われました。

五島委員長と井上理事の挨拶に続いて、(株)インソースの城戸美智子先生による研修が始まりました。研修は①センターの会員に求められる応対とは②お客様満足を支える基本マナー③話す時・聞く時に注意すること④利用者応対時のマナー等について先生の話と4人1組での話し合いを通して実のあるものとなりました。

参加者は、今回の研修で学んだことを、これからの就業に活用することを誓っていました。

駐輪場接遇研修会及び全体会議開催



2月18日(水)～20日(金)の3日間、午前と午後の計6回に分かれて駐輪場就業会員158名が参加して、「接遇研修」と「全体会議」が出張所会議室で開催されました。早良市民センターが工事で使用できないため、分割開催となりました。

まず、五島委員長から出張所の現況と接遇研修の重要性について話がありました。

次に、井上理事から公共関係について話がありました。ビデオ上映後、本部の山田職員から「駐輪場・指定管理業務及び収納事務等に関する研修」がありました。内容は①指定管理者の説明②公金取扱者としてすべきこと③的確な出納事務について④会計検査での指摘事項⑤個人情報取り扱いについて説明でした。

早良出張所では、今年4月から5年間「指定管理者」として更新され、出席者は的確な指定管理業務・出納事務を実施するために、緊張して聞き入っていました。

地域班長会議開催



2月24日(火)の午前中に出張所会議室で、五島委員長・井上理事と地域班長23名が出席して、地域班長会議が波多江副委員長の司会進行で開催されました。

五島委員長から次のような話がありました。

1. 役員交代

(原地域) 田上和生会員→田島康弘会員

2. 事業推進状況

26年4月～27年1月までの配分金実績は前年比104.5%で市全体と同率になっています。就業率は55.8%で市全体の54.4%を僅かに上回っています。事故は3件あり前年比-3件で、市全体では39件で前年比-1件でした。「ワンコインお助け隊」事業では早良出張所は620件で、市全体は2,377件です。25年度の2,070件を既に上回っており、3月末では前年比140%超になりそうです。しかし昨年12月から横ばい状態で、現在その対策を検討しています。

3. 他センター視察

尾道と松山の各シルバー人材センターを視察しました。今回の視察では教えられる事が多く、特に松山市シルバー人材センターでは独自に“介護施設”を創っていました。「出来ないではなく、どうしたら出来るか」を考える必要があることを痛感しました。

井上理事からは次のような話がありました。先日、野芥公民館で『第1回野芥のこれからを考える会』が開催されました。参加者は早良区役所・自治協議会・民生委員・老人クラブ等66名で、「野芥校区の高齢者の困りごと」について情報交換が行われました。野芥地区は早良区内で一番高齢者が多い地区です。そこで出された「困りごと」の一部を紹介します。

- 坂道が多く、買物などの外出に困る
 - 庭木を切ることが難しくなってきた
 - 買物支援を何とか考えて欲しい
 - 家の中が整理出来ずに困っている人がいる
 - 電球の取り替えを少額で支援できないか
- シルバー会員の出番が多くあることを改めて知らされました。

最後に、多数の質疑応答があり散会しました。

刈払除草・手取り除草会議開催

3月6日(金)の午前中に、出張所会議室で刈払・除草の就業会員及び希望者25人が参加して会議が開催されました。

五島委員長から開催の目的や今後の方針及び安全作業についての話がありました。



次に、個別に刈払除草と手取り除草の希望職種の確認がありました。又、班長・リーダーには見積での請求ではなく、作業実費、焼却費実費で請求すること、その理由が説明されました。

続いて、見積や技術研修会などを開催する予定で、多くの方の参加をお願いしていました。

最後に質疑応答で終了しました。

広報委員 高橋 勉

西

区

にしく

民間接遇研修会開催



民間の就業会員を対象にした接遇研修会が、2月2日(月)・4日(水)・5日(木)に西出張所会議室で、昨年について実施されました。

講師の(株)ビジネスリファイン黒木尊子さんは研修の中で、シルバー人材センターに求められているのはお客様が満足するサービスを提供することです。皆さんもお客様に喜んでいただくことで働く喜びを感じることができますと話がありました。また、第一印象の重要性を説明され、お客様に好印象を与える基本5原則について説明と実技指導がありました。参加会員はグループに分かれて、討議や挨拶の実技を行いました。

剪定班全体会議開催

剪定班の全体会議が2月13日(金)に西出張所会議室で、班員23名が出席して開催されました。



城委員長から、配分金実績報告とお客様から苦情がないことへの感謝がありました。また、事故は6月以降発生していないので、引き続き安全就業と健康管理のお願いがありました。

その後、民间接遇研修会や剪定講習会の案内があり、剪定の安全就業基準改定についての意見交換が行われました。

最後に、班員の意見として、剪定希望者の減少に対して知人への宣伝や勧誘を行うことや、残滓処理時の費用立替のお願いがありました。

役員会開催



役員会が2月23日(月)に西出張所会議室で、城委員長はじめ地域班長や職群班長計28名が出席して開催されました。

事業実績は、会員数が1,063名(男性691名、女性372名)、就業会員数は692名(男性434名、女性258名)で、就業率は上がって65.1%になりました。また26年4月から27年1月までの配分金実績は、1億7,937万円で前年比104%でした。

その後、「西区会員のつどい」の案内と参加依頼がありました。また、安全・適正就業専任担当理事候補者募集についても説明がありました。

事故報告では、昨年9月以降発生していないので引き続き頑張りたいとのこと、また就業の帰りに病気で亡くなられた事例もあるので、健康診断を受けて健康に気を付けてほしいとの話がありました。

就業先開拓は、27年度から派遣事業を考えていることや新規就業先の報告がありました。

西区「会員のつどい」開催



3月12日(木)午前10時から西市民センターで160名の会員が参加して、26年度「会員のつどい」が開催されました。

瀧川副委員長の司会進行のもと、始めに会員物故者への黙とうを行い、城委員長から26年度の事業実績の報告と27年度の事業計画の説明がありました。

26年度は就業先開拓などにより、就業率は65.1%でした。また事故件数は前年度と同じく4件ですが、会員の安全就業への真摯な取り組みにより、昨年9月以降は事故の発生がないこ

とが報告されました。

27年度の事業計画では、会員数が減少傾向にあるため会員の増加と就業先開拓は引き続き行い、さらに派遣事業を開始することで就業先及び会員の拡大に繋げたいとの説明がありました。

次に、来賓の新徳常務理事と岡崎監事からご祝辞を受けました。

続いて、西区保健福祉センター衛生課の中村様と田中様から『健康で快適な暮らしの話』の講演がありました。アレルギーの原因になるダニやカビへの対処方法や食中毒の予防策として、石鹸を使った洗い残しのない手洗い方法の話が実技を交えてありました。参加した会員は、身近なことだけに熱心に聞き入っていました。

その後、プロ野球観戦チケットの抽選会を行い、北副委員長の閉会の挨拶で会員のつどいは無事に終了しました。

広報委員 佐藤 令史

博多区

はかたく

就業先情報



福岡市緑のまちづくり協会・東平尾公園 様



3月11日(水)、東平尾公園の清掃の現場にお邪魔しました。竹原班長以下12名の就業会員は、大谷広場の清掃をされました。



ここ東平尾公園は、1990年のとびうめ国体をきっかけに建設され、福岡市緑のまちづくり協会が管理・運営されています。

総面積372,000㎡。シルバーでは、公園入口のモニュメントから大谷広場までの南西部分を担当しています。メインは、堤広場(9,010㎡)・第一野球場(1,610㎡)・大谷広場(1,080㎡)などで、さらに遊歩道の清掃もあります。



業務内容は、『清掃』と『除草』で、1日3時間。プロアーと箒で

集められた落葉を「場内処理」の為、樹木の足元へ集積します。除草は、夏場の5月、7月、8月、さらに9月、10月で、忙しい月は8回の取り組みです。特に「やった後から落葉するので大変!」と仕事の困難さが伝わります。「起伏に富んだ丘陵地の為、足元の注意が欠かせません」と安全への注意も怠りません。



市民への快適な環境づくりのために奮闘しておられました。



▲ホームページより転載

広報委員 戸川 博文

平成26年度会議開催状況(2月~3月)

●理事会

回	開催月日	議案
12	2月25日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会 ・平成27年度事業計画(案) ・平成27年度収支予算(案)
13	3月25日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会 ・平成27年度定時総会の開催日時及び場所 ・定時総会における書面による議決権行使 ・回収不能債権の処理

●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議案
11	2月18日(水)	・未収金対策 ・視察を終えての検討 ・(仮称)視察内容検討プロジェクトの設置(案)
12	3月18日(水)	・平成27年度事業計画(案) ・平成27年度収支予算(案) ・未収金対策 ・運営企画委員会の設置 ・平成27年度重点予算

●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
11	2月20日(金)	・平成27年度事業計画(案) ・平成27年度収支予算(案) ・業務部会の取り組み状況
12	3月19日(木)	・平成27年度重点予算 ・業務部会の取り組み状況

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議案
10	2月25日(水)	・平成26年度第11回「総務部会」及び第11回「業務部会」の報告 ・平成26年度1月「事業実績」
11	3月25日(水)	・平成26年度第12回「総務部会」及び第12回「業務部会」の報告 ・平成26年度2月「事業実績」

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
11	2月18日(水)	・事故状況 ・損害賠償事故に関する審議
12	3月18日(水)	・事故状況 ・損害賠償事故に関する審議 ・会員の事故防止に資するための措置要領の取扱い
		・剪定安全講習会の実施 ・適正就業について ・剪定安全就業基準(案)



講習会等実施結果

平成 26 年 4 月 ~
平成 27 年 3 月
実施分

家事援助サービス班関係

■ 会員基礎研修会	第 1 回(4月21日) ……………	受講者	47 名
	第 2 回(6月16日) ……………	受講者	53 名
	第 3 回(8月25日) ……………	受講者	45 名
	第 4 回(10月27日) ……………	受講者	37 名
	第 5 回(12月15日) ……………	受講者	35 名
	第 6 回(2月16日) ……………	受講者	46 名
■ 健康生活支援講習会	第 1 回(6月11日) ……………	受講者	25 名
■ 子育て支援講習会		第 1 回(4月28日) ……………	受講者 21 名
		第 2 回(10月 9日) ……………	受講者 26 名
		第 3 回(1月15日) ……………	受講者 21 名
		第 4 回(3月19日) ……………	受講者 23 名
■ 掃除講習会	第 1 回(1月13日) ……………	受講者	26 名
	第 2 回(2月10日) ……………	受講者	24 名
■ 献立勉強会 (料理講習会)	第 1 回(11月27日) ……………	受講者	23 名
	第 2 回(2月26日) ……………	受講者	25 名
	早良・西出張所(3月31日) ……………	受講者	20 名

筆耕班関係

■ 筆耕講習会 (初級コース)	第 1 回(6月13日) ……………	受講者	28 名
	第 2 回(10月 7日) ……………	受講者	28 名
■ 筆耕勉強会 (実務者対象)	第 1 回(1月26日) ……………	受講者	40 名
■ 筆耕判定会	第 1 回	浄書・判定(6月26日) ……………	受講者 47 名
		講評(6月27日) ……………	受講者 25 名
	第 2 回	浄書・判定(10月29日) ……………	受講者 49 名
		講評(10月30日) ……………	受講者 29 名
■ 筆耕判定会 (奨励コース) 第 1 回	浄書・判定(2月 3日) ……………	受講者	33 名
	講評(2月 4日) ……………	受講者	21 名

民間就業関係

■ 接遇研修会		東出張所 (12月 18 日、1月16日、1月23日) ……………	受講者	82 名
		博多出張所(12月 9 日、1月16日、2月19日) ……………	受講者	92 名
		中央出張所(12月 8 日、1月15日、1月27日) ……………	受講者	84 名
		南出張所 (1月 22日、2月19日、3月16日) ……………	受講者	69 名
		城南出張所(2月 16日、2月17日、3月24日) ……………	受講者	85 名
		早良出張所(11月 28日、12月16日、1月26日) ……………	受講者	95 名
		西出張所 (2月 2日、2月 4日、2月 5日) ……………	受講者	86 名

剪定班関係

	剪定講習会	第1回(2月27日) ……受講者	26名
		東出張所(6月29日) ……受講者	13名
		東出張所(1月17日) ……受講者	18名
		博多出張所(11月6日) ……受講者	10名
		南出張所(3月3日) ……受講者	14名
		早良出張所(5月25日) ……受講者	16名
剪定希望者講習会	第1回(全11回)(5月7日~6月16日) ……受講者	延べ241名	
	第2回(全10回)(12月15日~2月5日) ……受講者	延べ187名	
剪定判定会	第1回(5月23日) ……受講者	27名	
剪定安全講習会 (本部主催)	東・博多出張所(3月3日) ……受講者	33名	
	中央・城南出張所(2月24日) ……受講者	25名	
	南出張所(3月2日) ……受講者	36名	
	早良・西出張所(3月3日) ……受講者	44名	

刈払・除草班関係

座学	第1回(3月5日) ……受講者	26名
	第2回(3月6日) ……受講者	12名
実技講習会	中央出張所(12月17日) ……受講者	7名
	早良出張所(4月15日) ……受講者	21名
刈払安全講習会 (本部主催)	中央・城南出張所(11月25日) ……受講者	29名
	南出張所(12月10日) ……受講者	11名
	早良・西出張所(1月14日) ……受講者	38名
	東・博多出張所(1月15日) ……受講者	44名
安全担当者講習会	第1回(2月24日) ……受講者	25名
写真担当者講習会	第1回(2月24日) ……受講者	20名

その他

	ビル・マンション清掃講習会	本部第1回(3月6日) ……受講者	14名
		本部第2回(3月10日) ……受講者	21名
		東・博多出張所(3月18日) ……受講者	27名
		南出張所(3月31日) ……受講者	25名
		早良・西出張所(3月17日) ……受講者	27名
網戸張替講習会	本部(3月12日) ……受講者	10名	
	南出張所(1月15日、2月12日、3月12日) ……受講者	25名	

駐輪場関係

新規就業会員接遇研修会(1月27日、2月3日、10日、12日、19日、20日) ……受講者	174名
2年目就業会員接遇研修会(1月27日、2月3日、10日、12日、19日、20日) ……受講者	164名

■ 放置自転車対策業務新規就業会員接遇研修会(2月 2日、5日(午前・午後) 6日、9日) ……受講者 延べ 99 名

■ 指定管理業務及び収納事務等に
関する研修 東出張所 ……受講者 延べ 290 名
博多出張所 ……受講者 延べ 213 名
■ 全体接遇研修 中央出張所 ……受講者 延べ 101 名
■ 防災危機管理研修 南出張所 ……受講者 延べ 181 名
城南出張所 ……受講者 延べ 201 名
早良出張所 ……受講者 延べ 448 名
西出張所 ……受講者 延べ 287 名

資源物回収ボックス業務

■ 実務研修会 (2月 2日、9日) ……受講者 62 名

配食サービス・窓口案内・区役所駐車場・福岡アジア美術館業務他

■ 新規就業会員接遇研修会 (2月 2日、6日、9日) ……受講者 延べ 76 名

街頭キャンペーン

■ 各出張所にて実施 ……参加者 268 名

わが家のペット自慢

庭の野鳥



毎年 11 月中旬頃から 2 月末まで毎朝 8 時頃決まってやって来、巣箱付近で遊んでいます。巣箱には、練り餌等用意してありますが、無くなると巣箱を、出たり入ったり催促気味な態度示します。時に水場で水浴びをします。その間付近はメジロ優先です。16 時半頃になると近くの公園の端に帰って行きます。メジロの他に文鳥やヒヨドリ、雀等やって来ます。冬場我家のペットです。

博多出張所 大谷 進 会員

平成 26 年度 実績報告

平成 27 年 2 月末現在

●会員数	6,971 名	●就業者数	4,936 名
男性	4,509 名	●就業率	70.8%
女性	2,462 名	●事業収入	18 億 8,260 万円

平成 26 年度 事故発生状況

平成 27 年 2 月末現在

●傷害事故	18 件	(前年同期 16 件)	前年比	+ 2 件)
●賠償事故	13 件	(前年同期 15 件)	前年比	- 2 件)
●自動車事故	14 件	(前年同期 10 件)	前年比	+ 4 件)
●累 計	45 件	(前年同期 41 件)	前年比	+ 4 件)

■傷害事故 (1月1日～2月28日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
1/21	就業中	女	71	屋外 清掃	清掃作業中、水汲みに行った際ステンレスの蓋を踏み、足を滑らせて尻を強打した。		○	
1/31	就業 途上	男	63	駐輪場	バイクで就業先に向かう途中、信号のない三叉路で一時停止後右折した際、右前方から来た車と衝突した。	○		○
2/20	就業 途上	女	72	屋内 清掃	自転車で就業先に向う途中、停車中の車両に衝突した。	○	○	○
2/26	就業中	男	65	屋内 作業	屋内作業中、置いてあった台車に誤って足を乗せて転倒し、腰を強打した。		○	
2/26	就業中	女	67	屋外 清掃	マンション駐車場の清掃作業中、階段で足を踏みはずし転倒した。	○		
2/27	就業 途上	女	69	家事 援助	就業先から帰宅中、段差に躓き転倒した。		○	

■損害賠償事故 (1月1日～2月28日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
11/14	女	61	家事 援助	液晶テレビの画面をモップと雑巾で拭いた。暫くしてテレビ液晶パネルの下部分に黒点及び青いラインが発生した。
2/13	男	67	施設 管理	駐輪機から自転車が出せないため、就業中の会員が自転車を取り出したところ、タイヤのリムに傷が入り、約 1 cm タイヤのゴムがめくられて破損した。

互助会サークル活動 入会大募集

～楽しい仲間と一緒に活動しませんか？～

所属の区以外のサークルにも参加できます。

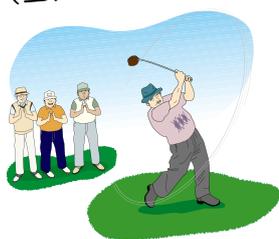
入会は、希望のサークルがある出張所にご連絡ください。

入会お待ちしております！

27年度 互助会サークル活動紹介

●東出張所

- 手芸同好会 (ひまわり)
- 東グランドゴルフ
- イーストグリーン会 (ゴルフ)
- 囲碁同好会
- 将棋愛好会
- パソコン愛好会
- フラダンス愛好会

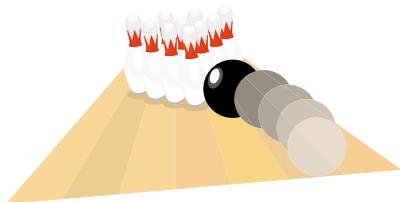


●博多出張所

- 歌こころの会 (カラオケ)
- 日向ひよっとこ (踊り)
- 手芸家事親睦同好会
- ザ・ニューウェイブ (踊り)

●中央出張所

- 仲良し料理教室会
- 俳句の会
- たのしく歩こう会
- グリーン会 (ゴルフ)
- 和楽クラブの会 (手芸)
- ニコニコ会 (麻雀)



●南出張所

- ボウリング同好会
- カラオケ愛好会 (ひばり)
- 社交ダンスクラブ
- コスモス会 (手芸)
- みんなニコニコ会 (ゴルフ)

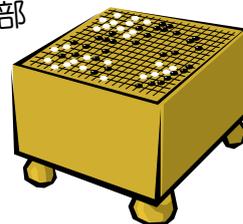
●城南出張所

- まんさくの会 (手芸)
- グランドゴルフ愛好会
- 楽しく歩こう会
- 城南山歩の会
- ノートレ会 (麻雀)



●早良出張所

- 早良駐輪囲碁同好会
- 遊友会 (ゴルフ)
- 室見駐輪ソフトボール部
- お手だま (手芸)



●西出張所

- 西区元気歩こう会
- 芝遊会 (ゴルフ)
- なかよしカラオケクラブ
- ふよう会 (手芸)

互助会

サークル活動の紹介

南出張所

ボウリング同好会

代表 橋本 正

「年を重ねると、趣味を通して人とのふれあいと会話が何よりのご馳走」と言われます。ボウリングは一投ごとに微笑みと苦笑が交互にあらわれるスポーツだと思います。ちょっと粋な人生の1コマにも似ています。

現在のメンバーは14名です。毎月第3水曜日に大橋シティボウリング場で10時から11時30分まで練習に励んでいます。

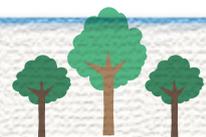
今必要なのは、若いエネルギーです。団塊の世代の人たちが成人になった頃は、ボウリングの全盛でした。

みなさん、当時の思い出を一緒に振り返り語り合いましょう。年度末には全員で反省会をします。定例のボウリング終了後に、有志で軽食をされる方もいます。皆様のご入会をお待ちしています。

『楽しく行こう！長い人生だもの！
いまだ青春さ！』をモットーに。



ハイキングのご案内



「サザエさん」は、昭和21年(1946年)に、福岡の地方新聞「夕刊フクニチ」で連載がはじまった国民的人気漫画です。作者、長谷川町子さんが百道の海岸を散歩しながら登場人物を考案し、「サザエさん」の連載が始まりました。

百道の海岸はその後埋め立てられ、福岡タワーをシンボルとする福岡市を代表する緑豊かな町並みとなりました。

長谷川町子さんの足跡を記念して、平成24年5月、早良区西新から百道浜まで1.6kmの通りを「サザエさん通り」と命名されました。

この地をウォーキング、散策で懐かしき時代を想い、心のリフレッシュをしてみませんか。

皆様の参加をお待ちしています！



1. 開催場所 西新公民館～サザエさん通り～よかトピア通り～百道浜
2. 開催日 **平成27年5月21日(木)**
3. 参加要領 シルバーだより同封の「互助会行事【ハイキング】参加申込のご案内」参照

史跡公園として整備中の吉武高木遺跡



吉武高木遺跡は現在、史跡公園として整備中ですが、弥生時代前期末から中期はじめのかめかんぼもっかんぼ甕棺墓と木棺墓さらには大型建物からなる遺跡です。すぐそばには吉武樋渡遺跡と吉武大石遺跡があり、一帯を吉武遺跡群と言ひ、1,200基を越す甕棺墓と木棺墓で墓地を形成しています。これらの遺跡は、圃場整備^(注)のときの1981年からの発掘調査で見つかりました。



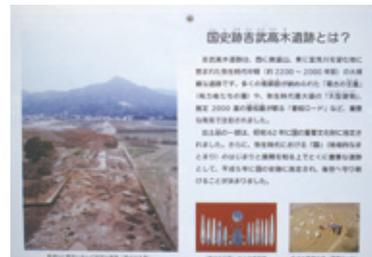
その中でも、特に吉武高木遺跡が注目されるのは、朝鮮半島製の青銅器や玉類など豊富な副葬品が出土していることです。この当時は、青銅器の副葬品は少なく、副葬されるにしても一棺一口が普通なので有力者（王）の墓、最古の王墓ではとされています。これらの副葬品の一部は、福岡市博物館の常設展示場で見ることができます。

吉武高木遺跡の場所は、室見川が流れる早良平野の少し奥まった飯盛山のすそ野にあります。

ます。その立地は、飯盛山を背景に早良平野を見下ろす台地にあり、立地の素晴らしさには感嘆します。また、この様な場所に墓を作った古代人の感性の良さにも驚きます。

遺跡はつい最近まで埋め戻されていて、案内板があるだけの、周りを田んぼと麦畑に囲まれた、ただの原っぱでした。しかし、現在は史跡公園として整備中で、広場や丘を造成したり、甕棺墓があった場所に複製品を展示するなどして、平成28年度に完成予定です。

このように史跡公園として整備されることは、弥生人が残した遺跡をより身近に感じることができるのではと思います。また、遺跡の近くには室見川があり、河畔の桜並木とあわせて散策してみませんか。



^(注) 圃場整備…農村の環境条件を整備すること。



広報委員 佐藤 令史

※参考文献 ふるさとガイド「西区は歴史の博物館」

平成27年度 定時総会のお知らせ

- 日時／平成27年5月28日(木)
午前10時開会 12時終了予定
- 場所／福岡市民会館
(住所:福岡市中央区天神5丁目1-23)

定時総会では、平成26年度の決算及び事業報告の承認、平成27年度の事業計画及び収支予算の報告が行われます。福岡市シルバー人材センターにとって重要なものですので、是非ご出席ください。就業等によりやむを得ず欠席される方は、委任状の提出をお願いいたします。

なお、議案書や委任状用紙は5月11日(月)以降に順次配付いたします。



交通アクセス



バス利用

西鉄バス「市民会館前」バス停下車下車後、歩道左側の須崎公園内を通り抜け、徒歩約4分

天神

バス行先番号 80・90・20 番

天神ソラリアステージ前 (2A) バス停

市民会館前

所要時間 約6分
(100円)

博多駅

バス行先番号 46 番

西日本シティ銀行本店前 (F) バス停

市民会館前

所要時間 約20分
(230円)

徒歩

天神から北方向に徒歩約20分

27年度会費の納入について

平成27年度の会費は、会費規約に基づき、定時総会の開催までに納入する必要があります。

平成27年4月1日の時点で会員の方を対象に、下記の日程で会費の口座振替を実施いたします。

◎口座振替実施日／平成27年5月20日(水)

口座振替の登録をされていない方には、「会費納入のお願い」を送付しますので、期日までに納入をお願いいたします。

なお振込の際には、金融機関所定の振込手数料が必要となります。

福岡市シルバー人材センターのホームページをご存知ですか？

検索サイトのトップページから、

会員専用ページは、「行事予定」・「就業情報」・「講習会お知らせ」などを掲載しています。

また、シルバーだよりのバックナンバーもご覧になれます。

◎会員専用ページを開くには、パスワードを入れてログインする必要があります。



会員専用ページの
ログイン方法

パスワードの欄に ボタンをクリック

編集後記

シルバーだより4月号がお手元に届く頃、私事で恐縮ですが広報委員を退任することになりました。浅学非才の身、長い間務めることができたのは、広範囲にわたる取材に、快く協力して頂いた多くの皆さんのお蔭です。本当に有難うございました。

就任当初は、正直に言って心配と不安の連続でした。南出張所の広報委員としての役割を十分に果たせるだろうか。途中で病気等で挫折してはいけない。いつも笑顔を絶やさない会員でありたいなどでした。いろいろな取材を通してお互いに会員意

識も深まり、人間関係にも深い絆が存在することを学びました。

過日、親しい先輩諸氏から「最近、シルバーだよりの内容が面白くなりました。頑張ってくださいね」の一言は大変勇気づけられました。更に、広報委員会の初稿校正でも率直な意見や要望をいただき大変勉強になりました。心から深く感謝いたします。

「人はその一生にどれだけ緊張した時間を持ったか。その量の加減によって、その人間の価値が決まる」と言われます。長い冬のあとに、やっと春が来たことを実感した日々でした。皆様のご健勝を心からお祈りします。(I.T)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org